

# ほうゆうたより 9<sup>SEP</sup>月号

編集委員：施設長 池 功 司

ひと雨降った後は肌寒く、そろそろ電気ストーブの用意をしようかと思いたくなりませんか。朝、出掛に一枚羽織りますが、日中暖かいせいで帰りにはその一枚を忘れて帰ってくるこの頃です。ホームのお年寄りたちも、一枚多く布団をかけて寝るようになりました。今年は珍しく夏風邪をひき、完治するのに時間がかかりました。

ですから、知り合いの農家に何が悪いのか聞いてみようと思っています。苦勞して育てて、収穫が少ないのでは、悲しくなります。唯一良かったのは、ブドウですが、たわわに実り過ぎて、棚が壊れてしまい、新しく作らなければなりません。値上げラッシュの秋、頭の痛い話です。有難いのは、入居されているご家族や知り合いの農家からの差し入れがある事です。玉ねぎ・かぼちゃ・大根などを頂き、感謝！感謝！です。後は肉と魚が来れば、申し分ありません。冷凍庫を空けて待っております。ご協力、宜しくお願いいたします。



今年のお祭りは、そこそこ天候に恵まりましたが、出店の数が少ないのには驚きました。これも時代の流れと言うか、お祭りも高齢化の波にのまれてしまうのでしょうか？ なじみの屋台も今年はなく、ざっと眺めて、お土産にお焼きと綿菓子などを買って、ホームで食べるというさみしい物でした。めったに外に出たがらないお年寄りが、ますます出不精になってしまうのではないかと、心配しています。



9/24(木)、町長がホームを訪れ、満100歳を迎えたコエヨさんに美幌町からの表彰状と記念品が贈られました。一緒に内閣総理大臣の表彰状と祝いの銀杯も送られました。一言で100年を生きたと言いますが、今年は7人しかいません。神に選ばれし7人です。寝たきりの方は居なく、皆元気と言います。来月は千代子さんが105歳になり同級生があと3人います。町の最高齢が109歳、あやかりたいです。

## 10月の行事予定

- 1・10/20 西口 千代子さん 満105歳 まだまだ上が居ます。
- 2・10/15 北見菊祭り